

やまだっ子☆サポーター通信



イメージキャラクター
↓チュリキャット↓と校歌四人衆

地域と学校パートナーシップ事業
山田小学校 地域教育コーディネーター
谷本祐美・青木玲子
R3年3月17日 発行

1月の大雪がうそのように雪はきれいになくなり、梅の花がほころび日に日に暖くなり、春の足音を感じる毎日です。今年度の学校生活は191日、早いものでもうすぐ卒業式です。コロナ対策のため、学校での生活スタイルは手探りで始まりましたが、子どもたちの適応能力はすばらしく『手洗い・うがい・マスク』は当たり前のこととなり、そのおかげでこの冬は、『インフルエンザ』の言葉を耳にすることなく、山田っ子たちは元気いっぱい。それぞれの新年度に向けて準備を進めています。

春を華やかに迎えるための花壇整備を行いました。大雪のお陰ですいせんは早々咲き始め、学校に彩りを添えています。その花壇づくりの様子をお伝えします。

🌸花壇づくり🌸

12月初めの暖かい日に、体育館と駐車場脇に花壇作りを行いました。毎年、雑草に覆われ草むしりが大変！！黄色のすいせん、紫や白のパンジー、エンジや黄色のビオラなどの、花が咲き誇る春が待ち遠しいです。



暖かい日ではありましたが、外作業は体が冷えます。
ご協力ありがとうございました。

体験型安全教室

～1年生～

身を守る 4つのアイテム

自分の身は自分で守る！！この学習は、不審者から身を守る学びですが、不審者だけでなく災害となれば、『命を守る』行動をしなくてはなりません。東日本大震災から10年経ちました。お家でも、自分を守るについてお話してみてもいいでしょうか？

① 自分のふうせん

相手から手が届かない距離を知る！！



手が届かなければ、つかまりません！
逃げるチャンスを作りましょう。

② 防犯ブザー

防犯ブザーの正しい使い方を学びましょう。



防犯ブザーはおもちゃ
ではありません！
必要な時に鳴らしまし
よう。

③ くちのブザー

大声を出して助けを呼ぶ。

体育館で1人ずつ、大きな声で『助けてー』と叫び、反対側にいるボランティアさんから、声が届いているかOKをもらいます。

④ ノーランドセル

身軽になって逃げる練習

ランドセルは大事な物ですが、身を守る為には、手放すことも大切です。



初めてのミシン ～5年生～

ボランティアさんは、子どもたちからの質問にさっと答え、不安解消してくださる心強い味方です。

ミシンを動かすことが初めての子どもたちも多くいます。縫うまでには、いろいろな工程を経てやっと縫えます。そして、エプロンを完成させるには生地を裁断し、アイロンがけをして、ミシンを使って縫います。班に1人のボランティアさんからのご協力をいただき、エプロンを完成させました。



アイロンはどう
かけますか？

糸はどう通しますか？

下糸が出てきません。
これが一番難しいみた
いです。

裏面もご覧ください

信濃川探検隊！ ウォーターシャトル乗船 ～4年生～

山田校区ふれあい協議会教育文化部様主催で、4年生がウォーターシャトルに乗船し、信濃川について学んできました。今年度は、密を避けるため、子どもたちのみの乗船でしたが、小春日和の中、思いがけず鮭漁を見かけるなど、夏場とは違った信濃川を見ることができました。



昔は、信濃川で泳いでいたんだよ。



気持ちいいね！！

鮭漁をしていました！

船の中では、ふれあい協議会会長の藤橋様より、昔の川の様子や川で遊んでいた事などのお話をさせていただきました。

後日、国土交通省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所様をお招きし、川の構造、信濃川流域の植物や生き物、防災の工夫についての学習も行いました。



茶豆音頭をおどろう ～3年生～

枝豆について学習してきた3年生。

今回は『くろさき茶豆音頭』を教えていただきました。



枝がぐんと伸びるような動きだよ。



そうそう！
上手！！



考案された方が山田小校区にお住いというご縁もあり、とてもわかりやすく教えていただきました。

1時間という短い時間でしたが、とっても上手に踊れるようになりました。

黒埼・山田の歴史 ～3年生～

3年生は、自分たちの住んでいる地域についての学習も行っています（焼鮎伝説を聞きにも行きました）。今回は、『電鉄についての話』『山田校区の今昔』のふたつについて、地域の方のお話を聞きました。

電鉄についての話

車掌として電鉄に乗っておられた方にお話を伺いました。



電鉄は、白山前駅から燕駅まで通っていました。

何人くらいの方が乗っていましたか？



なぜ廃線になったんですか？

地域の方がお持ちの貴重な資料もお借りました。



ぜひ、子どもたちに聞いてみてください。

山田校区の今昔

電鉄の車窓から撮られた映像を見ながらお話を聞きました。畑が多かった事、山田小学校の校舎とグラウンドの間を電車が通っていた事、少しずつ家やお店が増えていった事などをお話くださいました。



昔はどのくらいの家がありましたか？



家やお店が増えて、便利になり、住みやすくなりました。

グラウンドへは地下道を通って行っていたんだよ。

どちらの話も興味深く、子どもたちはメモをとりながら一生懸命聞いていました。

3年生は枝豆だけでなく、山田地区の博士にもなりました。

地域を知り、自分たちの住む地域をもっと好きになり、大切にしていってほしいと思います。



お問い合わせ

新潟市立山田小学校
地域教育コーディネーター

025-377-2114
080-8023-0573(直通)